

まほろば秦野通信

令和8年9月17日

タイトル	“成長した姿を見てもらいたい” 北小学校の児童が高齢者施設で駒回しを披露
When (いつ)	9月25日（金曜日）午前10時～10時半
Where (どこで)	ふるさとホーム渋沢 （所在地：秦野市菩提246-1）
Who (だれが)	市立北小学校3年1組の児童28人 （担任：藤田^{ふじた} 空^{そら}）
What (なにを)	北幼稚園年長組時代に、定期的に同地区にあるサービス付き高齢者向け住宅「ふるさとホーム渋沢」と交流していた児童たちが、小学3年生になり、総合的な学習の時間で取り組んだ駒回しを施設利用者に披露するため、同施設を訪問します。 この駒回しは、国語の「こまを楽しむ」という単元で学習した内容を、教科横断型の学習として総合的な学習の時間を活用し、「秦野ふるさと科（※）」として、実社会で使える実践的な思考力を育む取り組みへ昇華したものです。 ※秦野ふるさと科：自然や歴史、平和学習など、秦野ならではの学びを小・中学校9年間で系統立てて課題解決する本市独自の学習プログラム
How (どのように)	午前10時00分 駒回しの披露 午前10時25分 施設利用者からお礼の手紙読み上げ ※訪問日を控え、16日に児童代表が自分たちで同施設に電話依頼を、18日には教職員との打ち合わせを行っています。
Why (なぜ)	市教育委員会では、コロナ禍前から、民間企業や地域と連携した新たな教育活動として「新たな学びプロジェクト」を各校と協働して推進しています。 駒回しを披露したいと申し出た児童は、北幼稚園の園児時代に同施設に定期的に訪問しており、この度の訪問は、成長した自分たちの姿を見てもらいたいという児童の想いを担任が受け止め、実現しました。
今後の取り組み	当校では、義務教育学校モデル校として「秦野ふるさと科」の研究を進めており、今後も「秦野ふるさと科」の取り組みとして、認知症サポーター養成講座への参加なども含め、福祉教育の一環として体験活動を推進する予定です。

取材対応	撮 影	写 真		動 画	
		可 ・ 否		可 ・ 否	
	インタビュー 対応者	よみがな		肩書 学年 クラス等	
		氏名 ※調整中（男子児童）※		北小学校3年1組	
		よみがな		肩書 学年 クラス等	
		氏名 ※調整中（女子児童）※		北小学校3年1組	
		よみがな あいはら かずみ		肩書 学年 クラス等	
		氏名 相原 和美 氏		ふるさとホーム渋沢利用者	
		よみがな くりた まさひろ		肩書 学年 クラス等	
		氏名 栗田 正弘 氏		ふるさとホーム渋沢利用者	
		よみがな みくに すすむ		肩書 学年 クラス等	
		氏名 三國 進 氏		ふるさとホーム渋沢利用者	
	制限内容や 注意事項	・ インタビュー対応児童は当日お知らせします。 ・ 取材希望の場合は、9月24日（木曜日）までに広報広聴課 へご連絡ください。			
問い合わせ (当日の担当者)	市立北小学校 教頭：相澤 電話：0463（75）1640				